



SMOKE-FREE KIDS

Smoke-Free Kids, Inc.

P. O. Box 527

Mt Pleasant, MI 48804

Phone: (989) 772-4063

Fax: (989) 779-8730

e-mail: jwigand@jeffreywigand.com

www.jeffreywigand.com

2011 (平成 23) 年 6 月 27 日

公益財団法人 日本財団 会長 笹川陽平 様

兵庫県タバコフリー協会 会長 菌 潤
NPO 法人禁煙推進の会えひめ 会長 豊田茂樹
Smoke-Free Kids 主宰 Jeffrey Wigand

フィリップモリス社との協力関係解除の要望

突然の要望書提出をお許し下さい。我々は、タバコの害から人々を守るために活動している団体です。要望者の一人、米国の Smoke-Free Kids 主宰 Jeffrey Wigand は、1999 年の映画「インサイダー」の主人公にもなり、国際的に活躍しており、日本の禁煙推進団体とも深い交流があり、この要望書に賛同したものです。

さて、貴殿は、産経新聞紙上で「タバコ 1 箱 1000 円」を提唱され、それが近年のタバコ大幅値上げにつながり、感謝しておりました。ところが、最近の東日本大震災復興支援に関連して、貴財団の喫煙助長活動やタバコ会社との協力が報道されております。

その第一は、被災地へのタバコ配布です。これは、喫煙者の禁煙の機会を奪い、被災者を受動喫煙の危険に曝す危険行為です。二度とこのような活動はされないように要望致します。その第二は、「Doorway to Smiles」計画です。進学や就労が困難になった被災者を支援されること自体は、大変素晴らしい計画ですが、協力される相手が悪すぎます。これらは、タバコ会社との協力を禁止している「世界保健機関 (WHO) のタバコ規制枠組み条約 (FCTC)」違反です。

タバコ会社は、世界で毎年 600 万人の命を奪っている「死の商人」です。世界最大のタバコ会社であるフィリップモリス社との協力関係は、フィランソロピーを掲げて活動されている貴財団の名誉にかかわり、社会的批判を免れません。「死の商人」の CSR (社会貢献活動) の目的は、言うまでもなく自社製品であるタバコの犠牲者への免罪符獲得です。

「Doorway to Smiles」計画自体は、大変素晴らしい計画ですので、どうかフィリップモリス社との協力関係を解消し、貴財団の単独事業として継続していただくことを要望いたします。

ご多用中恐縮ですが、下記の代表連絡先に、本年 7 月 20 までに、書面でご回答いただきますようお願い申し上げます。

【代表連絡先】〒661-0012 兵庫県尼崎市南塚口町 1 丁目 21-23 石川方
兵庫県タバコフリー協会 会長 菌 潤 jsono@biglobe.ne.jp